

令和4年3月



後期学校評価アンケートについて

京都市立北総合支援学校

令和3年度 後期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

後期学校評価の結果をお知らせいたします保護者の学部別アンケート結果、教職員全体のアンケート、児童生徒のアンケートの結果を掲載しております。

- ◇ 実施 令和4年1月18日（火）から25日（火）まで
- ◇ 対象者 北総合支援学校保護者、児童生徒、教職員
- ◇ 方法 保護者、教職員は各項目について「重要度」と「実現度」を5段階で回答
児童生徒は「実現度」のみ5段階で回答
- ◇ 回答率 保護者 85.4%、児童生徒 27.4%、教職員 88.4%
- ◇ 分析結果

【表示方法】

- ・回答データ一覧表の重要度は「重要である」と「やや重要である」、実現度は「よく出来ている」と「大体出来ている」の回答を合わせた割合（%）を学部別に表示する。実現度の高いもの（90%超）項目と、低い（60%以下）項目に着色し表示する。
- ・各部保護者（以下、保護者）と教職員全体（以下、教職員）のデータが比較できるよう、一覧表に並べて表示する。

【保護者・教職員アンケート 各項目について】

数値の上段は令和3年度前期の結果を、また、数値の下段は令和3年度後期の結果を表しています。

<1. 健やかな身体をつくる>

保護者、教職員とも、実現度の数値を見ると、日々の活動や指導に対して比較的肯定的な評価が高くなっていることがわかります。前期と比較して、高い肯定的な評価を得たものは、③の項目でした。今後も、児童生徒が気持ちよく学校生活を送ることができるよう、環境整備に努めていきます。

屋上多目的広場では、雪の積もった日に雪遊びを楽しむ小学部の姿がありました。また、「成逸かがやき広場」では、築山やバスケットブランコに加え、複数の高さを組み合わせた「ユニバーサル畑」が完成しています。「楽只館」で行なっていた地域の公園のメンテナンス活動については、状況に応じて活動を続けています。次年度も、身体づくりや環境・衛生に対する学習に広がりが出ることを期待しながら学習を組み立てていきます。

<2. 元気にあいさつをする>

質問項目②では、保護者、教職員とも、肯定的な回答は90%を超える数値を示しました。前期からの取組が、引き続き実践できているという嬉しい評価を得ています。後期は、あいさつ運動を実施することができました。一人一人が自分なりの方法であいさつをすることをすすめています。

自分なりのそれぞれの方法であいさつ

質問項目	実現度			
	小	中	高	教職員
①学校では健康維持や体力づくりに関する取組が十分に行われている	92.2 93.9	9.3 91.7	93.9 86.5	86.6 88.6
②児童生徒は、身体の健康に留意して学校生活を送っている	93.5 93.9	85.7 83.3	89.2 82.7	88.4 94.6
③校内や教室は、清掃され美しく衛生的である	86.7 89.4	85.7 95.8	82.4 92.2	83.9 81.1
④教材や備品の整理整頓、安全・事故防止に配慮している	88.3 90.9	89.3 91.7	81.1 84.6	91.1 91.7

質問項目	実現度			
	小	中	高	教職員
①児童生徒は、自分なりの方法であいさつをしている	84.8 83.3	93.1 83.3	90.9 77.4	89.3 91.9
②教職員は、児童生徒や保護者、来校者にあいさつをしている	92.5 95.5	93.1 91.3	97.0 92.5	96.4 97.3
③児童生徒はきまりや約束を守って学校生活を送っている	79.8 86.4	75.9 70.8	90.9 83.0	94.6 91.9
④教職員は児童生徒の規律ある生活習慣・ルールを守る態度の育成を図っている	98.7 90.9	93.1 95.8	97.0 86.8	93.8 94.6

をすることは、お互いにとってその日の活力にもつながると考えられます。今後も、児童生徒が身近な大人を手本として、あいさつができるように、また、きまりや約束を守って日々の学校生活を送ることができますようにしていきます。

<3. 考え、工夫し、生き生きと表現する>

質問項目④では、保護者、教職員とも肯定的な回答の数値が高く出ています。この結果は、児童生徒が学習に取り組む姿やその成果について、保護者と担当教員の間で情報共有ができているあらわれではないかと考えます。今後も、児童生徒・保護者の願いがよりよい形で学習に反映できるよう授業改善を行なっていきます。高等部の質問項目①では、「わからない」の回答が複数ありました。「できた！」「がんばった！」を大切にした学習を積み上げていくこと、また、その状況や成果の発信が課題となっていると考えます。

<4. 願いや夢を持って心豊かに生きる>

質問項目①では、保護者、教職員とも肯定的な回答が高い数値を示しています。一方、中学部の質問項目⑤では、「わからない」の回答が多数あり、「生き方チャレンジ」や「施設見学会」などが実施できなかった状況も、この回答のあらわれの一因となっているのではないかと考えます。今年度は、「進路ガイドブック」を3月に配布いたしましたが、今後も、いろいろな方法で広く伝えることができるよう、情報発信に努めています。

<5. 役割を担い、役に立とうとする>

質問項目③では、保護者の肯定的な回答が低めに出ています。学校だけでなく、家庭でも「やりがい」の積み重ねができるような方法での取組について、連携を取りながら進めていきたいと考えます。

<6. 他者とともに生き、学び合う>

質問項目③では、肯定的な回答が保護者、教職員ともに低くでています。記述欄では、「このコロナ禍の中で地域での活動については考えづらい」というものもありました。一方、質問項目②で肯定的な回答が高く出ていることは、居住地校交流については、リモートでの交流を多く活用するなど、新しい形で行うことが広く行われるようになってきたことの表れであると考えます。この状況でできることを考えながら、校内に留まらない活動を模索していきたいと考えます。

質問項目	実現度			
	小	中	高	教職員
①児童生徒は、達成感や満足感を持って学習に取り組んでいる	84.5 92.3	82.8 91.7	93.9 82.7	88.4 88.6
②児童生徒が理解しやすいように授業や教材に工夫が見られる	94.3 93.8	82.8 87.5	96.9 88.5	87.5 94.6
③学校は、児童生徒が生き生きと主体的に取り組む行事や授業をしている	90.5 92.3	79.3 87.5	89.3 88.5	85.7 81.1
④教職員は、児童生徒の学習の成果や努力について適切に評価している	93.4 92.3	93.1 95.8	93.2 90.4	92.0 91.7

質問項目	実現度			
	小	中	高	教職員
①本人や保護者の願いが個別の包括支援プランに反映されている	96.2 95.5	96.6 91.7	97.0 98.1	87.5 94.6
②保護者と学校は、児童生徒の願いや目指す姿を共有している	94.3 95.5	79.3 83.3	97.0 94.3	86.6 94.6
③保護者、担任、授業担当者で児童生徒の実態や学習内容が共有できている	90.5 93.8	82.8 79.2	84.0 94.3	85.7 89.2
④卒業後や将来の生活（進路）を見据えて、児童生徒の目標や課題に応じた適切な指導および支援ができている	73.3 72.7	55.2 54.2	88.0 88.5	77.7 86.5
⑤個別の包括支援プランに基づいた、継続した支援ができている	92.4 97.0	93.1 75.0	93.9 90.4	78.6 81.1

質問項目	実現度			
	小	中	高	教職員
①学校は、児童生徒が主体的に取り組み、自己有用感を高められる活動や場を設定している	86.7 83.3	82.8 79.2	84.8 86.8	92.9 97.2
②児童生徒は、任された役割や係活動等にやりがいを持って、学校生活や家庭生活を送っている	88.8 90.9	86.2 83.3	87.5 82.7	87.5 97.2
③保護者は、学校と協力して家庭でも教育活動を進めている	77.6 75.8	65.5 54.2	84.4 66.0	76.8 89.2

質問項目	実現度			
	小	中	高	教職員
①児童生徒は、友だちに親しみを持って、学校生活を送っている	88.0 86.4	82.8 82.6	97.0 84.8	92.0 100.0
②交流及び共同学習では、児童生徒は楽しんで意欲的に活動している	74.8 81.8	51.7 83.3	81.3 82.7	55.4 67.6
③地域社会の中で、自分らしい生き方を実現するための視点が教育活動に反映されている	65.2 59.2	41.4 54.2	77.4 66.0	66.7 67.6

[児童生徒アンケート 各項目について]

質問項目		児童生徒
1 健やかな身体をつくる	①手洗い、うがいを 毎日 して いますか	95.3
	②早ね、早起きを して いますか	90.5
2 元気にあいさつをする	①自分から すすんで あいさつを して いますか	85.7
	②きまりや やくそくを まもって いますか	96.8
3 考え、工夫し、生き生きと表現する	①先生は わかりやすく 教えて くれますか	95.2
	①学校生活は 楽しいですか	98.4
4 願いや夢を持って心豊かに生きる	①自分には よい ところが ありますか	88.9
	①わからない ときは 自分から すすんで 聞く ことができますか	85.7
5 役割を担い、役に立とうとする	①責任を 持って まかされた ことを して いますか	89.1
6 他者とともに生き、学び合う	①友だちと なかよく 過ごせて いますか	96.8
	①家族や 友だち、 先生を 大切に して いますか	96.8

児童生徒アンケートは実現度について実施しました。児童生徒の実態に応じて、本人による記入や担任による聞き取りで行なっています。どの質問項目についても、肯定的な回答が高く出ています。中でも、「友だちとなかよく過ごせていますか」「家族や友だち、先生を大切にしていますか」という質問項目では 95%を超える数値となりました。ひととの関わり合いを大切にして学校生活を送ることは、質問項目 3 - ②の「学校生活は楽しいですか」という問い合わせに対する肯定的な回答の高評価につながっていると考えます。今後も、学校生活を楽しく送り、より良い学びができるよう、努めていきます。